

7 養成施設の長の氏名	岩見 裕介			8 事務職員 の氏名	佐藤 奈緒	
9 専任教員 (専任教員のうち 教務に関する主任者には、氏名の前に◎印をすること)	氏 名	年 齢	担当科目	資格名	該当番号	教員調書 頁番号
	◎吉田 尚子	39		介護福祉士	(1)	№1
10 介護過程Ⅲ(面接授業)を担当する教員	吉田 尚子	39		介護福祉士	(1)	№2
	福井 剛	40		介護福祉士	(1)	№3
11 医療的ケアを担当する教員	柳生 ひとみ	56		看護師	(1)	№4
12 その他の教員						
	指定規則上の科目名 (時間数)	時間数	教育の内容の一部を他の養成施設等 に実施させる場合にあつては実施先の名称			
	人間の尊厳と自立 (5)	5時間	① 人間の多面的な理解と尊厳 ② 自立支援 ③ 人権と尊厳			
	社会の理解I (5)	5時間	① 介護保険制度創設の背景と目的 ② 介護保険制度の基礎的理解 ③ 介護保険制度における専門職の役割			

<p>社会の理解II (30)</p>	<p>30時間</p>	<p>① 社会と生活のしくみ ② 地域共生社会の実現に向けた制度や施策 ③ 社会保障制度 ④ 障害者総合支援制度 ⑤ 介護実践にかかわる諸制度</p>
<p>介護の基本I (10)</p>	<p>10時間</p>	<p>① 介護福祉士の役割と機能 ② 尊厳の保持、自立に向けた介護の考え方と展開</p>
<p>介護の基本II (20)</p>	<p>20時間</p>	<p>① 介護を必要とする人の生活の理解と支援 ② 介護実践における連携 ③ 介護における安全の確保とリスクマネジメント</p>
<p>コミュニケーション技術 (20)</p>	<p>20時間</p>	<p>① 介護におけるコミュニケーション ② 介護におけるコミュニケーション技術 ③ 介護現場における利用者・家族とのコミュニケーション ④ 介護におけるチームマネジメントとコミュニケーション</p>
<p>生活支援技術I (20)</p>	<p>20時間</p>	<p>① 生活支援とICF ② 居住環境の整備と福祉用具の活用 ③ 移動・移乗の生活支援技術の基本 ④ 食事の生活支援技術の基本 ⑤ 入浴・清潔保持の生活支援技術の基本 ⑥ 排泄の生活新技術の基本 ⑦ 着脱、整容、口腔清潔の生活支援技術の基本</p>
<p>生活支援技術II (30)</p>	<p>30時間</p>	<p>① 環境整備と福祉用具の活用 ② 移動・移乗の生活支援技術 ③ 食事の生活支援技術 ④ 入浴・清潔保持の生活支援技術 ⑤ 排泄の生活支援技術 ⑥ 着脱、整容、口腔清潔の生活支援技術 ⑦ 休息・睡眠の生活支援技術 ⑧ 人生の最終段階における介護の生活支援技</p>
<p>介護過程I (20)</p>	<p>20時間</p>	<p>① 介護過程の意義と目的 ② 介護過程の展開 ③ 介護過程とチームアプローチ</p>

介護過程II (25)	25時間	① 介護職による介護過程の進め方 ② 介護過程の実践的展開 ③ 施設で暮らす高齢者の介護過程 ④ 自宅で暮らす高齢者の介護過程 ⑤ 演習課題 (フェイスシート・アセスメント・介護計画書)
介護過程III (45)	45時間	① 利用者の特性に応じた介護過程の実践的展開 ② 演習課題 (フェイスシート・アセスメント)
こころとからだのしくみI (20)	20時間	① 移動・移乗に関連するからだのしくみ ② 食事に関連するからだのしくみ ③ 入浴・清潔保持に関連するからだのしくみ ④ 排泄に関連するからだのしくみ ⑤ 着脱、整容、口腔清潔に関連するからだのしくみ ⑥ 休息・睡眠に関連するからだのしくみ
こころとからだのしくみII (60)	60時間	① 人間の心理 ② 人体の構造と機能 ③ 移動・移乗における観察のポイント ④ 食事における観察のポイント ⑤ 入浴・清潔保持における観察のポイント ⑥ 排泄における観察のポイント ⑦ 着脱、整容、口腔清潔における観察のポイント ⑧ 休息・睡眠における観察のポイント
発達と老化の理解I (10)	10時間	① こころの変化と日常生活への影響 ② からだの変化と日常生活への影響
発達と老化の理解II (20)	20時間	① 人間の成長・発達 ② 老年期の発達・成熟と心理 ③ 高齢者に多くみられる症状・疾病等
認知症の理解I (10)	10時間	① 認知症ケアの理念と視点 ② 認知症による生活障害、心理・行動の特徴 ③ 認知症の人や家族へのかかわり・支援の基本
認知症の理解II (20)	20時間	① 医学的側面からみた認知症の理解 ② 認知症の人への支援の実際
障害の理解I (10)	10時間	① 障害者福祉の理念 ② 障害による生活障害、心理・行動の特徴 ③ 障害のある人や家族へのかかわり・支援の基本

障害の理解II (20)	20時間	① 医学的側面からみた障害の理解 ② 障害の特性に応じた支援の実際
医療的ケア (50)	50時間	① 医療的ケア実施の基礎 ・医療的ケア ・安全な療養生活 ・清潔保持と感染予防 ・健康状態の把握 ② 喀痰吸引 ・高齢者および障害児・者の喀痰吸引概論 ・高齢者および障害児・者の喀痰吸引実施手順解説 ③ 経管栄養 ・高齢者および障害児・者の経管栄養概論 ・高齢者および障害児・者の経管栄養実施手順解説 ④ 演習 ・喀痰吸引のケア実施の手引き
医療的ケア 実技演習	14時間	
合計		464時間